

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	STZ + 5-FU
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	膵・消化管神経内分泌腫瘍
保険適応外の使用	■有 □無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NET-4
登録日・更新日	2023年2月28日
削除日	
出典	European Journal of Cancer 51 (2015) 1253-1262 ザノサー適正使用ガイド(2019年9月改訂)
入力者	田中 慎

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	注射用ストレプトゾシン (ザノサー点滴静注用)	1g	500mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	30分	Day1~5
	生理食塩液	100mL				
No.2	フルオロウラシル注 (フルオロウラシル注射液)	250mg、1000mg	400mg/m ²	□IV ■DIV □CVポート □側管 □その他()	30分	Day1~5
	生理食塩液	100mL				

1コースの期間	42日
投与間隔の短縮規定	■短縮可能(1 日)
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【中止・延期基準】</p> <p>WBC <2,000/μ L ANC <1,000/μ L Hb <8.0g/dL Plt <5万/μ L T-Bil >5.0mg/dL AST >100IU/L ALT >100IU/L BUN >40mg/dL SCr>1.5/dL 上記以外でGrade3 (CTCAEv5.0)以上の有害事象発現時</p>
前投薬	アプレピタント + 5-HT ₃ 受容体拮抗型制吐剤 + デキサメタゾン
その他の注意事項	<p>【ザノサー点滴静注用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本剤投与日に2,000~4,000mLの適当な輸液を投与する。 ・本剤投与中は、尿量確保に注意し、必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する。 ・本剤に日局生理食塩液9.5mLを加え、十分転倒混和させた後、澄明で均一な溶液となるまで数分間静置する。この溶液1mL中には100mgのストレプトゾシンを含有する。

記入者	田中 慎
確認者	大山 優